

令和 2 年度事業報告

I 事業の概要

少子高齢化が急速に進展する中で、全国的に人出不足問題が課題となっており、このよう中で、シルバー人材センターは、高齢者の積極的な社会参加の受け皿としての役割が求められているところであります。

当センターは「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、会員の経験や技能を生かし、地域の支え役として各種事業の推進に取り組んで参りました。

その結果、令和 2 年度の受注実績は、受託事業が 263,447 千円と前年比で 18,664 千円の増となり、更に派遣事業においても順調な伸びを示し契約額は 52,898 千円と前年比 813 千円の増となり、受託・派遣を合わせた受注総額は 316,345 千円で前年比 19,477 千円、6.56%の増となり、過去最高受注総額であった令和 2 年度の 296,868 千円を上回る結果となりました。

又、会員数につきましては、前年度の 688 人から 698 人と 10 人の増となり、当センターの第 2 期中期計画の登録目標数 693 人を達成することができました。

次の表は、会員数から受注総額までの各区分ごとに、前年度との比較を表したものであります。

区 分	単 位	令和 2 年度	令和元年度	増 減	増減率 (%)
会 員 数	人	698	688	10	1.45
就 業 率	%	82.2	82.0	0.2	0.24
受 注 件 数	件	3,172	3,495	△323	△9.24
就業延人員	人/日	57,362	61,865	△4,503	△7.28
受 注 金 額	千円	263,447	244,783	18,664	7.62
派 遣 金 額	千円	52,898	52,085	813	1.56
受 注 総 額	千円	316,345	296,868	19,477	6.56

II 事業実施状況

1 会員の拡大

シルバー事業の進展を表す会員の拡大につきましては、次に示す事業を展開しました。

- ① 毎月第 3 火曜日に会員入会説明会を実施
- ② 10 月・3 月に恵庭・恵み野・島松各地区において、特別入会説明会を実施（10 月 18 名加入、3 月 18 名加入）
- ③ 臨時入会対応の手続きの実施
- ④ 会員加入における報奨制度の実施（10 件 10 名加入）
- ⑤ 企業・事業所・公共施設等に会員募集ポスターの貼付（継続）
- ⑥ 地域 FM 放送 e-niwa の活用（月 2 回実施）

これらの活動により、昨年度に引き続き前年度を上回る 698 人（入会会員数 男性 50 人女性 34 人計 84 人、退会会員数 男性 56 人女性 18 人計 74 人）の会員数となりました。

【会員数の推移】

(単位：人)

性別	令和元年度末	本年度入会員数	本年度退会員数	令和2年度
男性	504	50	56	498
女性	184	34	18	200
合計	688	84	74	698

【入会登録説明会・手続、就業相談日】

4月20日	就業等相談日	センター
4月21日	入会登録説明会	センター第1会議室
5月19日	入会登録説明会	センター第1会議室
5月20日	就業等相談日	センター
6月16日	入会登録説明会	センター第1会議室
6月20日	就業等相談日	センター
7月20日	就業等相談日	センター
7月21日	入会登録説明会	センター第1会議室
8月18日	入会登録説明会	センター第1会議室
8月20日	就業等相談日	センター
9月23日	入会登録説明会	センター第1会議室
9月23日	就業等相談日	センター
10月13日	特別入会説明会	島松公民館
10月14日	特別入会説明会	恵み野会館
10月15日	特別入会説明会	市民会館
10月20日	入会登録説明会	センター第1会議室
10月20日	就業等相談日	センター
11月17日	入会登録説明会	センター第1会議室
11月20日	就業等相談日	センター
12月21日	就業等相談日	センター
1月19日	入会登録説明会	センター第1会議室
1月20日	就業等相談日	センター
2月16日	入会登録説明会	センター第1会議室
2月22日	就業等相談日	センター
3月16日	入会登録説明会	センター第1会議室
3月18日	特別入会説明会	島松公民館
3月22日	特別入会説明会	恵み野会館
3月22日	就業等相談日	センター
3月23日	特別入会説明会	市民会館

2 就業機会の拡大

センターにとって就業の領域を拡充することは重要なことであり、そのためには、時代の要請にこたえる就業の開拓並びに派遣事業の推進を行うために次に示す事業展開を図りました。

就業開拓推進会員を配置し、企業訪問を行い就業の場の確保を図るとともにセンター事業のPRに努めました。

- ・企業訪問 延787 社実施
- ・新規就労企業 8 社
- ・新規就労件数 34 件
- ・新規就労者 36 人
- ・新規契約金額 4,317 千円
- ・新規就業延人日 842 人

3 派遣事業の推進

企業の人出不足が進む中、適正就労を推進することにより、派遣事業の実績は企業訪問の実施により前年度に比し増加となりました。
派遣事業参加者における「健康診断」を実施し、10名が受診しました。

区 分	単位	令和2年度	令和元年度	比 較
派遣事業所	か所	17	20	△3
受託件数	件	223	239	△16
就業延人員	人/日	9,876	10,082	△206
派遣人員	人	112	127	△15
契約金額	千円	52,898	52,085	813

区 分	単位	令和2年度	令和元年度	比 較
会員賃金	千円	39,132	38,943	189
会員交通費	千円	2,586	2,311	275
租税公課	千円	3,928	3,493	435
法定福利費	千円	146	83	63
事務局諸費	千円	179	173	6
雑役務費	千円	204	72	132
恵庭SC事務費	千円	6,051	6,309	△258
道シ連事務費	千円	672	701	△29
合 計	千円	52,898	52,085	813

4 安全就業と事故防止

「安全は全てに優先する」を基本に、会員の就業中や就業途上の自己を未然に防止するために安全就業推進計画を策定し次に示す事業展開を図りました。

- ① 安全パトロールを強化し、安全意識の啓蒙と事故防止に努めました。
- ② 安全就業大会・出陣式の開催、安全標語の募集、常に安全旗の掲揚並びに各種の講話及び講習会を実施しました。

※安全標語最優秀賞 「慣れるほど、忘れる基本、増す危険」
恵み野地区 一戸 明裕 会員

【事故の概況】

月 日	職種班	事 故 の 状 況	対 応
5月14日	他職班	当センター車両がごみ焼却施設内の柱に衝突した	賠償
8月6日	草刈班	草刈中、飛び石により車両の前部ガラスを破損した	賠償
10月5日	草刈班	草刈中、飛び石により車両のボディを破損した	賠償
10月13日	剪定班	会員の勘違いによる樹木の伐採事故	賠償
12月3日	他職班	ギフト箱詰め中に指損傷	
12月24日	他職班	市広報誌配布作業中に足首損傷	
1月13日	他職班	センター内にてトラックを駐車しようとしたところ他のトラックに衝突損傷	賠償
1月29日	他職班	センター内の車庫からトラックを出庫しようとしたところシャッターに衝突損傷	賠償
3月2日	他職班	配食事業の洗浄中に手首損傷	

【安全就業関係】

6月29日	安全衛生委員会	センター第1会議室
7月1日	安全就業大会	センター
7月1日	安全就業出陣式	センター
7月8日	安全パトロール	市内
7月22日	安全パトロール	市内
8月7日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
8月12日	安全パトロール	市内
8月24日	安全パトロール	市内
9月9日	安全パトロール	市内
9月23日	安全パトロール	市内
9月28日	安全衛生委員会	センター第1会議室
10月12日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
10月14日	安全パトロール	市内
10月21日	安全パトロール	市内
10月28日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
11月11日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
12月4日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
12月22日	安全パトロール	市内
12月23日	安全パトロール	市内
12月23日	安全衛生委員会	センター第1会議室
1月27日	安全パトロール	市内
1月12日	安全衛生小委員会	センター第1会議室
2月24日	安全パトロール	市内
3月15日	安全衛生委員会	センター第1会議室
3月24日	安全パトロール	市内

5 適正就業の推進

- ① 発注者・会員に対し、臨時的かつ短期的な就労その他軽易な就業機会の確保に努めるとともに、理事会・地区連絡会議・入会説明会等、あらゆる機会を通じて国の「適正就業ガイドライン」の理解を深めました。

- ② センターの「就業の基準に関する要綱」に基づきワークシェアリング（仕事の分かち合い）を基本に、公平な就業機会の確保に努めました。
- ③ センター機関紙「シルバーえにわ」、ホームページ並びにセンター内就業情報掲示板により新たな就業先を紹介しました。

6 組織の活性化

- ① 理事会並びに各種委員会を開催し、センター事業の適正運営と組織の活性化に努めました。
- ② 各職域班会議を開催し、各種事業の推進を図りました。
- ③ 女性会員の拡大・活性化の為に、女性部会「よつ葉の会」の活動を支援しました。
- ④ 地区連絡会議を開催し、会員と役職員との意思疎通を図りセンターの活性化に努めました。

【総会・理事会】

4月22日	三役会議	理事長室
4月24日	第1回理事会	センター第1会議室
5月26日	定時総会	センター第1会議室
5月26日	第2回理事会	センター会員休憩室
6月5日	三役会議	理事長室
6月8日	第3回理事会	センター第1会議室
7月29日	三役会議	理事長室
7月31日	第4回理事会	センター第1会議室
12月21日	三役会議	理事長室
12月25日	第5回理事会	センター第1会議室
3月3日	三役会議	理事長室
3月5日	第6回理事会	センター第1会議室
3月26日	三役会議	理事長室
3月29日	第7回理事会	センター第1会議室

【各種委員会】

4月15日	理事・監事選考委員会	センター第1会議室
4月27日	広報委員会	センター第1会議室
5月8日	総務委員会	センター第1会議室
5月18日	広報委員会	センター第1会議室
6月24日	広報委員会	センター第1会議室
7月15日	就業開拓推進委員会	センター第1会議室
7月17日	総務委員会	センター第1会議室
7月20日	事業委員会	センター第1会議室
7月22日	広報委員会	センター第1会議室
7月29日	配食サービス安全委員会	センター第1会議室
8月24日	広報委員会	センター第1会議室
8月26日	中期計画策定委員会	センター第1会議室
9月25日	広報委員会	センター第1会議室
9月28日	事業委員会	センター第1会議室
10月12日	広報委員会	センター第1会議室

11月18日	中期計画策定委員会	センター第1会議室
11月20日	広報委員会	センター第1会議室
12月14日	広報委員会	センター第1会議室
1月22日	広報委員会	センター第1会議室
2月17日	中期計画策定委員会	センター第1会議室
2月22日	広報委員会	センター第1会議室
3月10日	総務委員会	センター第1会議室
3月11日	事業委員会	センター第1会議室
3月24日	広報委員会	センター第1会議室
3月25日	配食サービス安全委員会	センター第1会議室

【地区長・班長会議、地区連絡会議】

1月29日	恵庭・若草地区連絡協議会	センター第1会議室
1月29日	柏・恵み野地区連絡協議会	センター第1会議室
1月29日	和光・島松地区連絡協議会	センター第1会議室

【職域班等関係会議】

4月16日	剪定班打合せ	センター第1会議室
4月30日	草刈班打合せ	センター第1会議室
5月13日	集草班打合せ	センター第1会議室
10月23日	高齢者等除雪サービス事業説明会	センター第1会議室
10月28日	高齢者等除雪サービス事業説明会	センター第1会議室
11月24日	草刈班打合せ	センター第1会議室
12月9日	ルルマップ農園班会議	センター第1会議室
12月18日	雪堆積場監理説明会	センター第1会議室
3月12日	ルルマップ農園班会議	センター第1会議室

【女性部関係】

7月22日	女性部よつ葉の会総会	センター第1会議室
-------	------------	-----------

7 会員の技術・接遇の向上

- ① 技能・技術の向上を図るために各種の講習会を実施しました。
- ② 「親切で丁寧」を基本とすべく、窓口担当者及びコールセンター会員を集めた接遇研修会を実施しました。

【講習会】

開催月日	名 称	場 所	参加者数
5月13日	草取り講習会	センター第1会議室	17名
5月18日	剪定講習会	総合体育館	12名
5月29日	刈払い機講習会	センター第1会議室	33名
6月26日 ～28日	チェンソー講習会	コマツ教習所(株) 北海道センター	5名
8月26日	安全運転講習会	センター第1会議室	23名
8月27日	安全運転講習会	センター第1会議室	7名
8月29日	チェンソー講習会	コマツ教習所(株)	1名
9月30日	派遣労働会員教育訓練	センター第1会議室	12名
11月11日	冬囲い講習会(11名参加)	恵庭市総合体育館	11名

11月25日	ハスカップ・ブルーベリー果実栽培講習会	センター第1会議室	10名
1月20日	普通救命講習会	センター第1会議室	中止
3月4日	粗大ごみコールセンター説明会	センター第1会議室	7名
3月17日	粗大ごみ収集説明会	センター第1会議室	7名
3月19日	接遇講習会	センター第1会議室	17名
合		計	162名

※中止＝新型コロナウイルス感染対策として

8 広報活動の充実

- ① 会員への情報提供として会報「シルバーえにわ」を毎月発行しました。
- ② 地域FM放送並びに企業訪問を実施しセンター事業のPRを行いました。

【普及啓発事業関係】

例年実施しています「生き生きセンターまつり」はコロナ禍により中止としました。

9 財政基盤の強化

- ① 安定して事業を行うための補助金の確保を図りました。
- ② 就業の拡大により事務費を確保するとともに、派遣事業の拡大により手数料を確保しました。

【補助金の受け入れ状況】

区分	単位	令和2年度	令和元年度	比較
連合交付金	千円	12,129	12,129	0
市補助金	千円	12,129	12,129	0
合計	千円	24,258	24,258	0

【監査】

4月20日	第4四半期監査・決算監査	センター第1会議室
7月27日	第1四半期監査	センター第1会議室
10月26日	第2四半期監査	センター第1会議室
1月25日	第3四半期監査	センター第1会議室

10 ボランティア活動の推進

地域社会の貢献を目的とし、市民に親しまれるシルバー人材センターを目指し、会員によるボランティア活動を実施しました。

開催月日	名 称	場 所	参加者数
5月29日	恵庭駅東口ふれあい花壇植栽	JR 東口花壇	12名
6月30日	恵庭駅東口ふれあい花壇植栽	JR 東口花壇	12名
7月3日	交通安全街頭啓発	市役所駐車場・R337	10名
7月22日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取り	JR 東口花壇	14名
8月25日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取り	JR 東口花壇	13名

9月23日	交通安全街頭啓発	市役所駐車場・R337	9名
9月29日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取り	JR 東口花壇	14名
10月27日	恵庭駅東口ふれあい花壇草取り	JR 東口花壇	14名
合		計	98名

1.1 会員の福利厚生推進

恵庭市シルバー人材センター互助会との連携を図るもコロナ禍の中、例年実施しています日帰り研修、各種大会等は中止としましたが、互助会会員に対して、感染予防対策としてマスク配布事業を展開しました。

【福利厚生】

6月10日	互助会定期総会	センター第1会議室
-------	---------	-----------

1.2 指定管理事業及び独自事業の推進

西島松北交流公園管理組合の一員として、「ルルマップ自然公園ふれらんど」の指定管理を受託して丸9年を迎えました。組合構成団体夫々が事業の公共性と事業の目的である「賑わいの創出」を常に目指しながら事業展開を図りました。

【市民農園】

市民の趣味と健康増進のために野菜作りを楽しんでもらうことを目的に市民農園の貸し付けをしております。

令和2年度の貸し付け状況は、コロナ禍の影響を受け開園日が遅れ、122区画中90区画の貸し付けを実施しました。

(貸付状況)

区 画	貸付可能区画数	令和2年度	令和元年度	比 較
100㎡	43	35	40	△5
50㎡	79	55	73	△18
合 計	122	90	113	△23

【ハスカップ】

コロナ禍の影響により例年実施している一般開放を中止とし、ドライブスルー方式による販売を実施しました。天候不順により総収穫量は激減となりました。

(一般開放)

区 分	単 位	令和2年度	令和元年度	比 較
開放日数	日	10	3	7
大人	人	—	1,045	—
子ども	人	—	23	—
合 計	人	458	1,068	—
開放量	kg	802	1,522	△720

※令和2年度の開放量はドライブスルーによる販売量と読み替える。

(会員摘み取り)

区 分	単位	令和2年度	令和元年度	比 較	備 考
島 松 沢	kg	216	292	△76	独自事業
西 島 松	kg	563	519	846	
合 計	kg	779	811	770	

(総収穫量)

区 分	単位	令和2年度	令和元年度	比 較	備 考
島 松 沢	kg	216	292	△76	独自事業
西 島 松	kg	1,365	2,041	△676	
合 計	kg	1,581	2,333	△752	

(製造・販売)＝独自事業

島松沢と西島松で苗から育てたハスカップを、ひとつひとつ摘み取り、ジャム・ソースを製造・商品化し販売しております。

恵みの庭のハスカップ「紫のめぐみ」として、センター並びに道と川の駅等で販売しており、最近ではふるさと納税の返礼品として全国的にも知名度が上がっております。

(単位：本)

区分	令和2年度			令和元年度			比 較		
	ジャム	ソース	計	ジャム	ソース	計	ジャム	ソース	計
繰越数	72	49	121	26	27	53	46	22	68
製造数	581	564	1,145	1,404	1,196	2,600	△823	△632	△1,455
販売数	580	506	1,086	1,334	1,151	2,485	△754	△645	△1,399
PR 数	10	14	24	24	23	47	14	9	23
在 庫	63	93	156	72	49	121	△9	44	35

【ブルーベリー】

ハスカップ事業と同様、コロナ禍の影響により例年実施している一般開放を中止とし、ドライブスルー方式による販売を実施しました。総収穫量は過去最高となりました。

(一般開放)

区 分	単位	令和2年度	令和元年度	比 較
開放日数	日	7	13	－
大 人	人	－	732	－
子 ども	人	－	56	－
幼 児	人	－	56	－
合 計	人	517	844	－
開 放 量	kg	553	753	200

※令和2年度の開放量はドライブスルーによる販売量と読み替える。

(会員摘み取り)

区 分	単位	令和2年度	令和元年度	比 較
収 穫 量	kg	649	107	542

(総収穫量)

区 分	単位	令和2年度	令和元年度	比 較
収 穫 量	kg	1,166	860	306

【腐葉土事業】＝独自事業

「土づくりは安全できる地元産がおすすめ」をキャッチフレーズに、市内の公園や街路樹の落ち葉を腐葉土にして販売しております。

令和2年度の販売数はほぼ前年度と同数ですが、製造数が非常に少なかったものとなっております。

(単位：袋)

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
繰 越 数	6,162	5,697	465
製 造 数	919	3,585	△2,666
販 売 数	3,548	3,507	41
不 良 品 数	0	0	0
在 庫	3,533	5,775	2,242

1.3 高齢者等配食サービス事業の推進

平成12年度より実施しております「高齢者等配食サービス事業」は20年目を迎えました。

この事業は、在宅高齢者で、炊飯が困難な方に夕食を調理・配食し同時に安否確認の一声運動を実施するという内容であり、高齢者が高齢者を、老が老を支援する事業として高い評価を得ているところであります。

しかしながら、配食数は減少の傾向をたどっておりますことから、本年度、配食サービス事業の見直しを図るべくアンケート調査を実施し、よりニーズに対応した展開を図り、高齢者の見守り活動の重要性並びに配食事業就労者の就労の場の確保から、本年度も継続し、安全で安心なそして高齢者に喜ばれる配食事業を実施いたしました。

区 分	令和2年度	令和元年度	比 較
配 食 数	13,441	15,259	△1,818

1.4 関係機関団体との連携強化

恵庭市、北海道、公共職業安定所並びに全国シルバー人材センター協会、北海道シルバー人材センター連合会、同道央ブロックとの連携の中、コロナ禍で大部分が中止となりましたがリモート(ユーチューブ)により参加に努めました。

【上部・関係機関団体、職員研修関係】

6月18日	道シ連総会	札幌市	
7月21日	派遣元責任者講習会	札幌市	
8月20日	事務局長新任者研修会	東京都(欠席)	後日レポート

8月21日	事務局長新任者研修会	東京都（欠席）	後日リモート
9月30日	派遣労働会員教育訓練研修会	センター	
10月9日	会員拡大・就業開拓担当者会議		リモート
10月12日	会計担当者研修会	TKP 札幌ビジネスセンター	
12月11日	派遣事業担当者会議		リモート

15 第2期中期計画の推進

- ① 平成31年度に修正した恵庭市シルバー人材センター「第2期中期計画」（平成28～32年度）をPDCA管理するとともに、未実施の事業については、所掌委員会にて検討しました。

区分	単位	令和2年度目標	令和2年度実績
会員数	人	693	698
受注件	件	4,102	3,173
延日人員	人	66,168	57,362
契約金額	千円	338,147	316,345

- ② センター事業の今後の方針となる第3期中期計画（令和3年度～7年度）を策定致しました。

Ⅲ 事業実績

1.【在期間別会員数】

(単位：人)

区分	1年未満	1年以上 2年未満	2年以上 4年未満	4年以上 6年未満	6年以上 8年未満	8年以上 10年未満	10年以上	合計
男性	50	55	100	70	49	38	136	498
女性	34	30	33	12	26	10	55	200
合計	84	85	133	82	75	48	191	698
構成比	12.0%	12.2%	19.1%	11.7%	10.7%	6.9%	27.4%	

2.【年齢別会員数】

(単位：人)

区分	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	平均年齢	最高年齢
男性	0	15	98	203	113	69	498	73.5	91
女性	0	16	44	78	44	18	200	72.2	87
合計	0	31	142	281	157	87	698	73.1	
構成比	0.0%	4.4%	20.3%	40.3%	22.5%	12.5%			

3.【職群別会員登録】

(単位：人)

区分	管理的	専門的・技 術的	事務的	販売	サービス	保安	農林漁業	生産工程	輸送・機 械運転	建設・採 掘	運搬・清 掃・包装等	合計
男性	0	5	34	0	155	5	0	19	34	18	228	498
女性	0	0	16	1	25	1	0	4	25	0	128	200
合計	0	5	50	1	180	6	0	23	59	18	356	698

4.【就業実人員.就業率】

区分	会員数(人)	就業者数(人)	未就業者数(人)	就業率(%)
男性	498	411	87	82.5%
女性	200	163	37	81.5%
合計	698	574	124	82.2%

5.【月別事業実績】

項目 月	請負事業				派遣事業			
	受注件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	受注金額 (円)	受注件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	受注金額 (円)
4	179		3,168	15,616,843	18		772	4,209,207
5	211		2,951	16,677,016	20		896	4,829,628
6	315		4,678	28,636,923	19		920	5,008,156
7	335		5,051	28,302,240	19		939	5,104,838
8	265		4,296	25,587,656	19		873	4,895,125
9	314		4,618	29,725,497	19		853	4,481,349
10	298		4,356	23,709,522	19		833	4,515,737
11	191		3,550	17,968,947	19		764	4,044,699
12	184		3,907	21,414,682	18		809	4,243,382
1	206		3,959	17,892,487	17		695	3,664,406
2	218		3,520	18,724,327	18		702	3,597,271
3	233		3,432	19,190,893	18		820	4,303,912
計	2,949	516	47,486	263,447,033	223	112	9,876	52,897,710

6.【請負 職群別事業実績】

事項 内訳	延日人員 (人日)	契約金額 (円)			
		配分金	材料費	事務費	合計
管理的	0	0	0	0	0
専門的・技術的	0	0	0	0	0
事務的	350	421,085	0	82,392	503,477
販売	0	0	0	0	0
サービス	10,721	41,940,704	11,093,785	5,696,555	58,731,044
保安	0	0	0	0	0
農林漁業	0	0	0	0	0
生産工程	269	1,241,054	32,137	104,657	1,377,848
輸送・機械運転	9	65,745	0	12,531	78,276
建設・採掘	1,230	7,910,884	1,683,830	651,940	10,246,654
運搬・清掃・包装等	34,907	129,770,278	51,022,609	11,716,847	192,509,734
合計	47,486	181,349,750	63,832,361	18,264,922	263,447,033

7.【請負 委託先別事業実績】

委託別	項目	受注 件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	配分金 (円)	材料費 (円)	事務費 (円)	委託料 (円)	比率 (%)
	官公庁	316		16,402	54,319,700	50,710,967	5,409,845	110,440,512	41.9%
	企業	1,028		25,526	105,207,550	7,415,222	11,128,733	123,751,505	47.0%
	家庭	1,584		5,190	20,424,201	4,820,121	1,726,344	26,970,666	10.2%
	独自	21		368	1,398,299	886,051	0	2,284,350	0.9%
	合計	2,949	516	47,486	181,349,750	63,832,361	18,264,922	263,447,033	100.0%

8.【独自事業実績】

事業名	受注件数	延日人員 (人日)	金額 (円)
ハスカップ	12	219	847,550
腐葉土	9	149	1,436,800
計	21	368	2,284,350

9.【派遣別事業実績】

委託別	項目	受注 件数	実人員 (人)	延日人員 (人日)	賃金等 (円)	手数料等 (円)	計 (円)	比率 (%)
	官公庁	25		209	666,982	177,979	844,961	1.6%
	企業	198		9,667	41,051,147	11,001,602	52,052,749	98.4%
	家庭	0		0	0	0	0	0.0%
	合計	223		112	9,876	41,718,129	11,179,581	52,897,710

令和2年度派遣事業決算書	
(北海道シルバー人材センター連合会 恵庭事業所)	
※ 派遣事業所	17 か所
※ 受託件数	223 件
※ 就業延人日	9,876 人/日
※ 派遣人員	112 人
事業活動・収入の部	
労働者派遣事業収入	52,898 千円
事業活動支出の部	
労働者派遣事業支出	52,898 千円
● 会員賃金支出	39,132 千円
● 会員交通費	2,586 千円
● 租税公課支出	3,928 千円
● 会員法定福利費	146 千円
● 事務局諸費	383 千円
● 恵庭SC手数料	6,051 千円
● 道シ連事務費	672 千円